

第 27 回 中 国 高 等 学 校 柔 道 新 人 大 会 開 催 要 項

1. 大会名 第27回中国高等学校柔道新人大会
2. 主催 中国地区柔道連盟, 中国高等学校体育連盟, 岡山県高等学校体育連盟
3. 後援 岡山県教育委員会, 岡山市教育委員会, (公財)岡山県スポーツ協会
4. 主管 中国高等学校体育連盟柔道専門部, 岡山県高等学校体育連盟柔道専門部, 岡山県柔道連盟
5. 期 日 令和8年11月14日(土) 10:00～ 男子団体試合
開会式, 予選リーグ, 決勝トーナメント, 表彰式
15日(日) 10:00～ 女子団体試合
開会式, 予選リーグ, 決勝トーナメント, 閉会式
6. 会 場 岡山武道館
岡山県岡山市北区いずみ町 2-1-8 Tel 086-254-3141
7. 参加資格 (1) 選手は, 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は, 各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で, 当該競技実施要項により, 本大会の参加資格を得たチームに限る。
(3) 全日本柔道連盟に登録済みであること。(申込用紙に登録番号を記入すること)
(4) 令和8年4月以降当該学校在学の者。(第3学年は除く)ただし, 当大会への出場は2回までとし, 同一学年での出場は1回限りとする。(外国人留学生もこれに準ずる)
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し, 一家転住などやむを得ない場合は, この限りではない。
(6) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(7) 参加者は在学する学校長の承認を必要とする。
(8) 参加資格の特例として, 学校教育法第1条に規定する以外の学校の参加については, 中国高等学校選手権大会開催基準要項のとおりとする。
8. 参加制限
【団体試合】
[男子] ①中国地区各県高等学校体育連盟の予選会, または推薦によって決定したチームで, 各県6チーム出場できる。
②大会開催県には別に2チーム出場資格を与える。
③1チームの編成は監督1名, 選手8名の計9名以内とする。但し, 試合の成立する3名でも可とする。(5名に満たない場合は, 後ろ詰めとする)
[女子] ①中国地区各県高等学校体育連盟の予選会, または推薦によって決定したチームで, 各県4チーム出場できる。
②1チームの編成は監督1名, 選手5名の計6名以内とする。但し, 試合の成立する2名でも可とする。(3名に満たない場合は, 後ろ詰めとする)

[男女共通] 参加出場校に不足が生じた場合は、開催県が補うこととする。但し、開催県が補うことができない場合は、前年度優勝県から補うことができる。前年度優勝県が補うことが出来ない場合は、前年度準優勝県から補うことができる。それでも補えない場合は別途協議する。

9. 試合方法

【団体試合】

(1) [男子] 参加32チームを4チーム8ブロックに分けて予選リーグを行い、
各ブロック1位8チームで決勝トーナメントを行う。

[女子] 参加20チームを4チーム5ブロックに分けて予選リーグを行い、
各ブロック1位5チームで決勝トーナメントを行う

[以下男女共通]

- ① 国際柔道連盟試合審判規定ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項で行う。
「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差」以上とする。ただし、「僅差」は指導差2とする。
「技の内容」と「指導」の重み
*【一本勝ち＝反則勝ち＞技有＞有効＞僅差】の順とする。
- ② 代表戦において、指導の累積によって両者が同時に反則負けになった場合は、得点板(スコア)をリセットして、時間無制限のゴールデンスコア方式の延長戦で勝敗を決する。
延長戦において、指導の累積によって両者が同時に反則負けになった場合は、得点板(スコア)をリセットして、再度、時間無制限のゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。
- ③ 試合は点取り戦で、予選リーグ、決勝トーナメント戦によって行う。
試合毎にオーダー変更を認める。オーダーは所定の用紙を選手変更係に届ける。
- ④ 試合時間は予選リーグ、決勝トーナメントともに3分間(男女共)とする。
- ⑤ 予選リーグの組み合わせは、開催県において各県1位チーム、また同県チームが合わないよう考慮する。ただし、開催県補充チームについては考慮しない。
- ⑥ 予選リーグ及び決勝トーナメントの勝敗の決定は、次による。
 - (ア) 予選リーグ戦及び、決勝トーナメント戦におけるチーム対チームの勝敗は次による。
 1. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 2. 1.で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
*但し、「一本勝ち」と「反則勝ち」は同等とする。
 3. 2.で同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 4. 3.で同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 5. 4.で同等の場合は引き分けとする。
決勝トーナメント戦においては任意の代表者による代表者戦を行い、必ず優劣を決する。
 - (イ) リーグ戦の順位決定は次による。
 1. リーグ戦をとおり、チームにおける勝ち・引き分け・負けの内容により上位を決定する。
 2. 1.で同等の場合は、得失点差の大きいチームを勝ちとする。
 3. 2.で同等の場合は、リーグ戦を通じ勝ち数の多いチームを上位とする。

4. 3. で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。
*但し、「一本勝ち」と「反則勝ち」は同等とする。
5. 4. で同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを上位とする。
6. 5. で同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを上位とする。
7. 6. で同等の場合は、「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。
8. 7. で同等の場合は、「技有」による負け数の少ないチームを上位とする。
9. 8. で同等の場合は、「有効」による負け数の少ないチームを上位とする。
10. 9. で同等の場合は、対戦上位をみる。
11. 10. で同等の場合は、その対戦に出場した任意の代表者による代表者戦を行い、必ず優劣を決する。
12. 11. で同等の場合は、抽選とする。

- ⑦ リーグ戦途中で棄権したチームが出た場合は、そのチームの記録をすべて抹消する。
但し、リーグ戦最終試合の場合は、負けとする。

(2) その他の必要事項については、委員長・審判・監督各会議で決定する。

10. 申込方法 所定の用紙で1部作成の上、各県委員長宛にメール送信と大会事務局宛に郵送で申し込むこと。

締切日 各県委員長から事務局への締切を、令和8年11月2日（月）17時必着とする。そのため大会参加申込書は10月29日（木）を目処に各県委員長宛に提出すること。申込書は学校長の承認のうえ、10月30日（金）消印有効で書類を事務局宛に郵送する。
なお、県予選が締切日以降の場合は大会終了後、直ちに手続きを行うこと。

送信先メールアドレス 各県委員長宛

郵送先 〒706-0226 岡山県玉野市東七区244 岡山県立玉野光南高等学校内 有吉 栄二 宛
(Tel 学校代表 0863-51-2311、FAX 0863-51-2414)

11. 参加料 団体1チーム 10,000円（男女出場校は20,000円）

〔納入方法〕 下記の口座に 令和8年11月6日（金）15時までに振り込むこと。

【取扱銀行名】 中国銀行 ^{そうじゃ} 総社支店

【店番】 191

【預金種目】 普通預金

【口座番号】 2034081

【口座名義人】 岡山県高等学校体育連盟柔道部 代表 ^{どいやすひろ} 土井康広

※ 注 意 振り込む時、先頭に県名、学校名を必ず記入すること。
振り込み手数料は各校の負担とする。

12. 宿 泊 別紙「第27回中国高等学校柔道新人大会 宿泊・弁当申込みの案内」による。
大会期間中の宿泊は大会事務局で斡旋する。宿泊料金については宿泊要項を確認の上、参加料とは別に振り込んでください。

13. 弁 当 幹旋の希望がある場合は、別紙「第 27 回中国高等学校柔道新人大会 宿泊・弁当 申込みの案内」により受け付ける。
14. 選手変更 出場者に変更を要する場合は、委員長会議までに理由書を添えて持参すること。医師による診断書は必要ない。理由書の発行は所属学校長名とし、職印を押印したものを提出する。
15. 表 彰 (1) 第 1 位から第 5 位まで表彰する。
(2) 優秀選手を表彰する。(決勝トーナメント出場チームより各校 1 名選出する。)
16. 参加上の注意 (1) 選手は国際柔道連盟試合審判規定に定めるところの服装を厳守して試合に出場すること。
(2) 参加者は、全員柔道衣にゼッケンをつけること。ゼッケンは、横 32 cm、縦 25 cm で上段に姓、下段に学校名を〔男子〕は黒字・〔女子〕は赤字で記入すること。
(3) 大会における負傷は応急処置のみ行う。
(4) 参加者は健康保険証またはコピーを持参すること。
(5) 参加校はオーダー表を各校で作成し持参すること。
(別紙「第 27 回中国高等学校柔道新人大会 団体戦オーダー表について」参照。)
17. 日 程 等
- | | | |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 11 月 13 日 (金) | 13 : 00 ~ 16 : 00 | 練習可能 (全県) |
| 11 月 14 日 (土) | 8 : 00 | 正面玄関開錠, 入館開始 |
| | 8 : 10 ~ 9 : 40 | 男子練習可能 |
| | 9 : 00 ~ 9 : 30 | 審判会議 (岡山武道館補助道場) |
| | 10 : 00 ~ 10 : 10 | 開会式 |
| | 10 : 15 ~ | 男子団体試合予選リーグ |
| | 14 : 00 ~ (予定) | 決勝トーナメント、男子団体試合表彰式 |
| | 16 : 00 ~ 17 : 00 (予定) | 女子練習可能 (全県) |
| | | ※ 男子表彰式終了後から使用可 |
| | | ※ 開会式後は補助道場で女子も練習可 |
| 11 月 15 日 (日) | 8 : 00 | 正面玄関開錠, 入館開始 |
| | 8 : 10 ~ 9 : 40 | 女子練習可能 |
| | 9 : 00 ~ 9 : 30 | 審判会議 (岡山武道館補助道場) |
| | 10 : 00 ~ 10 : 10 | 開始式 |
| | 10 : 15 ~ | 女子団体試合予選リーグ |
| | 13 : 30 ~ (予定) | 決勝トーナメント、女子団体試合表彰式、閉会式 |
-
- | | | | |
|---------------|---------------|-------|------------|
| ※ 1 委員長会議 | 11 月 13 日 (金) | 14:00 | 岡山武道館第一会議室 |
| ※ 2 審判会議 | 11 月 14 日 (土) | 9:00 | 岡山武道館補助道場 |
| | 11 月 15 日 (日) | 9:00 | 〃 |
| ※ 3 監督会議 (男子) | 11 月 13 日 (金) | 15:00 | 〃 |
| (女子) | 11 月 14 日 (土) | 15:00 | 〃 |